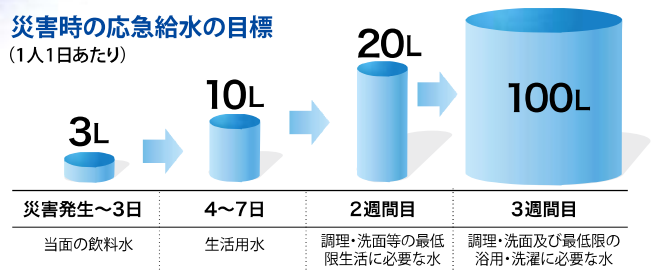




守ります、命の水

水源が遠い横須賀市では、地震などの災害時、水源からの送水が遮断され、断水状態に陥ることが考えられます。そのため、市内にできるだけ多くの水道水を確保できるように工夫し、災害の時には、応急給水拠点での給水を行います。一方、下水道は下水道管、ポンプ場、浄化センターの破損により、下水道が使用できない場合があるため、状況に応じて下水道使用の自粛や再開を広報します。

災害時の応急給水の目標 (1人1日あたり)



災害に備えて

災害に備えるために、日頃から家庭でも水を確保しておきましょう。飲み水は1人1日3Lとして3日分は用意しておきましょう。おフロの水はトイレなどの生活水に使えます。また、下水道が使用できない時に備えて、自宅トイレで使用できる携帯トイレを1人当り7日程度を備えておきましょう。

